



佐賀市立金立小学校 学校便り 第25号 ふれあい運動会特集

きんりゅう

学校教育目標 「志高く 心豊かに 学ぶ 金立」

令和5年9月26日発行 文責 校長 副島 和久

すばらしい秋晴れの下で開催しました

地域合同の金立町ふれあい運動会

スローガン「大人も子供も一致団結し、一人一人が全力でたのしめる運動会」



学校 HP もご覧ください

9月24日(日)、すばらしい秋晴れの下で、「金立町ふれあい運動会」を開催いたしました。今年度は、昨年度に引き続き、地域との合同開催ということで、学校だけでなく、金立まちづくり協議会の皆さんや金立町スポーツ協会の皆さんなど、多くの方にも支えていただきながら、運動会を開催することができました。事前の準備、前日準備、そして、運動会当日も多くの方にご参加いただき、子どもたちのがんばりに温かい声援をいただきました。本当にありがとうございました。多くの方が、早朝から、駐車場係をしてくださいました。また、駐車場をご提供いただきました近隣の施設・店舗等の関係の皆様、来賓として、子どもたちの応援に駆けつけてくださった佐賀市教育委員会 中村教育長、伊東指導主事、金泉中学校 空閑校長先生はじめ、多くの皆様に心から感謝申し上げます。



開会式での赤組と白組による元気はつらつとしたエール交換



プログラム3番「一球入魂! たてわり玉入れ」の様子

昨年度から、さらに「ふれあい」の充実を図りました!

今年度の金立町ふれあい運動会は、昨年度以上に、保護者と子どもたち、地域の方と子どもたちの「ふれあい」を充実できるように取り組んできました。また、町区対抗も復活し、地域の運動会としての色もさらに強くなりました。具体的には、昼食をはさんで、午後13時25分までの開催とし、親子、家庭での昼食タイムを設定しました。ご家庭にはご負担をおかけしたところもあったかと思いますが、子どもたちはとても楽しかったようです。また、地域種目を昨年度の3種目から4種目とし、そのうち、3種目を町区対抗の得点種目としました。また、地域種目の玉入れには、各町区の子どもたちも参加し、借人競争では、低学年の子どもたちがたくさん参加させていただきました。

また、地域の種目をできるだけ午後に行うことで、地域の種目に出るために、保護者の方が子どもさんの応援ができなくなることを防ぐように配慮しました。

このようにして、これからの「金立町ふれあい運動会」の形を考えていくこととなります。保護者の皆様、地域の皆様にもアンケートを依頼していますので、ご忌憚のないご意見をお聞かせください。

久々の 白組優勝でした！！

赤組も白組も最後まで一歩も譲らず、しっかりと頑張り抜きました。紅白対抗リレーで1位と2位を赤組が独占したときは、本当に結果はわからないと思いましたが、最終的には、白組の総合優勝でした。最初から終始、リードをしていた白組が最後まで逃げ切ったこととなります。

また、応援合戦は、赤組が「パワフル賞」、白組が「チームワーク賞」でした。(パワフル賞の方が高得点だそうです。)どちらも迫力のある素晴らしい演技でした。

それぞれに賞の違いはありますが、互いに精一杯の頑張りを見せてくれた子どもたち、素晴らしい感動を与えてくれた子どもたちの姿をととても嬉しく思い、また、とても誇らしく思いました。また、赤組応援団長 琴音さん、白組応援団長 晶穂さんを中心とした応援団の子どもたちによる演技も素晴らしかったです。インフルエンザのために直前まで参加できなかった子どもたちもいた中で、運動会当日は6年生全員が参加できたこともとても喜ばしいことでした。

残念ながら、インフルエンザのため、数名の子どもたちが運動会に参加できませんでした。校長としてはこのことが大変心残りですが、来年度、頑張ってくれることを期待しています。



元気いっぱいの 白組の応援



感想交流で前に立つ二人の団長



工夫を凝らした 赤組の応援

団体演技 各学年の創意工夫が見られました！



雨の日も多く、なかなか外での練習はできませんでしたが、限られた時間の中で集中して取り組んだ低学年、中学年、高学年の集団演技でした。学年それぞれの個性が表れていて、よかったと思います。

低学年 金立最強キッズ 1,2年生の堂々としたカッコいいダンスが印象的でした。

中学年 輝け！ 金立ソーラン 4色の法被(はっぴ)をまとい、気合いが入った力強いソーランでした。

高学年 「風」～海を渡る徐福～ 昨年度よりぐ～んとレベルアップしたスタンツと、凜としたフラッグによる演技がとてまかつよかったです。旗を振る「ブン」という音がいいですね。